※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２９

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)実践国語演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	読み解く古文２（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業では、「古典探究」「論理国語」よりも幅広い分野の作品を扱い、時事問題なども扱うことで読み解く力や考える力を養います。様々な文章を通じて「読む能力」を身につけ高めることを目指します。また、授業で行う課題以外にも家庭で取組む課題、協働で作り上げる課題など様々な課題に取り組みます。それらの課題とともに、定期考査や日々の学習記録などを総合的に判断して評価します。
１年生で身につけた知識を更に高め、実践的に取り組める学びにしていきましょう。

2　学習の到達目標

「古典探究」「論理国語」よりも幅広い分野の作品を扱い、時事問題なども扱う。 研究・発表を多く経験させ、コミュニケーション能力・表現力向上を目指す。
【知識及び技能】
・古文単語、古典文法について知識を深め、正確に現代語に訳す力を身につける。
・現代語の語彙を増やし、現代社会の抱える問題について知る。
・漢字、文法に注意して正確な文章表現ができるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】
・古典作品を通して当時の社会や人々の生き方について考える。
・現代社会の抱える問題について考える。
・文学作品の表現を味わい、言語表現の方法について探究する。
【学びに向かう力、人間性等】
古典作品から現代文へとつながる言葉の変化を知ることで言語表現に対する興味関心を深め、よりよい表現を模索する意欲につなげる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・古文単語、古典文法について知識を深め、正確に現代語に訳す力を身につける。 ・現代語の語彙を増やし、現代社会の抱える問題について知る。 ・漢字、文法に注意して正確な文章表現ができるようになる。	・古典作品を通して当時の社会や人々の生き方について考える。 ・現代社会の抱える問題について考える。 ・文学作品の表現を味わい、言語表現の方法について探究する	古典作品から現代文へとつながる言葉の変化を知ることで言語表現に対する興味関心を深め、よりよい表現を模索する意欲につなげる。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古文の説話を読む力を養う ［教材］ 知らぬが仏（古今著聞集） 極楽を夢見て（宇治拾遺物語） 隠された暗号（十訓抄）	a： ・古文単語、古典文法について知識を深め、正確に現代語に訳す力をさらに身につける。 ・歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを深く理解する。 ・語感を磨き語彙をより豊かにする。 ・助動詞の活用を理解する。 b［　読　］: ・古典作品を通して当時の社会や人々の感情について考える。 ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c： ・積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。 ・時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。	定期考査 学習プリント 課題問題集	指名音読 定期考査 パフォーマンス課題 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 授業態度
	古文の随筆を読む力を養う ［教材］ 亀山殿の蛇（徒然草） 上にさぶらふ御猫は（枕草子） 心をなぐさめるもの（枕草子）	a： ・古文単語、古典文法について知識を深め、正確に現代語に訳す力をさらに身につける。 ・歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを深く理解する。 ・語感を磨き語彙をより豊かにする。 b［　読　］: ・古典作品を通して当時の社会や人々の感情について考える。 ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c： ・積極的に随筆を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。 ・時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。	定期考査 学習プリント 課題問題集	指名音読 定期考査 パフォーマンス課題 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 授業態度
	時事問題に触れる ［教材］	a： ・現代語の語彙を増やし、現代社会の抱える問題について知る。 ・漢字、文法に注意して正確な文章表現ができるようになる。 b［　書　］: ・現代社会の抱える問題の解決方法につ	学習プリント	パフォーマンス課題 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	いて考える。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 ・根拠のある文章にして説明する。 ｃ： ・興味関心を深め、よりよい表現を模索する意欲につなげている。 ・積極的に時事問題を掘り下げ、本質的な原因を調べようとしている。			
古文の軍記物語を読む力を養う ［教材］ 風流人忠盛(平家物語) 忠盛の昇殿(平家物語)	a: ・古文単語、古典文法について知識を深め、正確に現代語に訳す力をさらに身につける。 ・歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを深く理解する。 ・語感を磨き語彙をより豊かにする。 ・助動詞の活用を理解する。 b[　読　]: ・古典作品を通して当時の社会や人々の感情について考える。 ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c: ・積極的に物語を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。 ・時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。	定期考査 学習プリント 課題問題集	定期考査 パフォーマンス課題 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 授業態度
古文の歴史物語を読む力を養う ［教材］ 行成、出世する(大鏡) 中宮との対面(栄花物語) ［教材］	a: ・古文単語、古典文法について知識を深め、正確に現代語に訳す力をさらに身につける。 ・助動詞の活用を理解する。 ・歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを深く理解する。 ・語感を磨き語彙をより豊かにする。 b[　読　]: ・古典作品を通して当時の社会や人々の感情について考える。 ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c: ・積極的に物語を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。 ・時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。	定期考査 学習プリント 課題問題集	定期考査 パフォーマンス課題 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 授業態度

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

※令和４年度以降入学生用

・話すこと／聞くこと　…　（　―　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間